

東京農業大学稲花小学校

学校だより【2024年6月10日】第210号



様々な活動で大忙し

1年生しかいなかった2019年度から年々、学年・学級の数が増えるとともに、活動の数や種類も増えてきました。5、6年生による委員会活動やクラブ活動が行われるようになったことも、その一つです。子どもたちが先生方と相談して、新しいクラブもできてきています。

5年生の家庭科では、栽培したコマツナを使っての調理実習が予定され、準備学習もはじまりました。小さいころから家庭でのお手伝いをよくしている農大稲花小の子どもたちですが、授業では、協力して調理するということも学びます。

6月3日(月)から転入生1名を迎えた4年生の子どもたちは、初日から張り切っていました。転入生が安心して学級や学年に定着できるよう、教職員も見守ることとしましょう。

教職員は毎朝、職員室にあるサイネージで今日の予定を確認し、必要な打ち合わせをしてから、教室に向かいます。

【東急バスによる授業】

3年生と4年生は6月4日(火)に東急バス瀬田営業所から3名をお迎えして、バスや乗り物について学んだり、バスにおける危険やマナーについてお話をお聞きしたりしました。本物の運転手さんたちの話に、子どもたちはすっかり惹きつけられています。

続けて、東京農業大学第一高等学校のキャンパス内に停車している本物の東急バスに、ランドセルを背負った子どもたちが乗り込む体験をしました。誰もが安全に気持ちよく乗車するためにはどうしたらいいのか、皆で真剣に考えました。

東急バスの皆様には、例年、授業にご協力いただいていること、感謝申し上げます。

ご家庭でも改めて、登下校のマナー、公共交通でのマナーについて、お子様とお話いただきますようお願いいたします。

【小田急電鉄による授業】

6月3日(月)、2年生は小田急電鉄からのご担当者をお招きしての鉄道教室の授業がありました。鉄道業に携わる方々のご努力や様々な工夫を知ることや、マナーを守れる子どもになることがその目的です。公共交通を使わずに通学する子どもにも大切な学びでといえます。13日(木)あるいは14日(金)には、子どもたちが小田急線経堂駅を見学させていただくことになっています。

バスや鉄道に興味のある子どもたちはとても多いのですが、公共交通機関を支える方々にも思いをはせることのできる子どもになってほしいと思っています。

小田急電鉄の皆様にも、毎年の授業にご協力いただいております、御礼申し上げます。

【雑草について学ぶ】

6月7日(金)、1年生は東京農業大学宮浦理恵教授と大学生の皆さんにお世話になり、世田谷キャンパスに出かけていきました。雑草について学ぶためです。手に持った袋に、様々な雑草を集める子どもたちの楽しそうなこと。先生や大学生のお兄さんお姉さんと一緒に、いつもは入れない場所にも入れていただいて、雑草を観察しました。

その後、教室で、雑草の面白い性質について、お話を聞いたり、実験をしたりした子どもたち、農作物だけでなく雑草あるいは環境にまで視野を広めることができたことでしょう。

【2年生は田奈の田んぼへ】

6月7日(金)、2年生はバスに乗って、田奈の田んぼに行きました。東京農業大学の加藤 拓教授と横田健治教授のご指導により、田んぼの土や生き物を観察するためです。いつものように、やさしい大学生のお兄さんお姉さんも、指導に来てくれました。

5月に1年生や東京農業大学第一高等学校中部部の生徒さんたちが田植えをした田んぼ、オーナーの野路さんが見守ってくださっている田んぼ。イネがすくすく育っています。大学の先生方から田んぼの土の構造を見せていただいたり、イネの分けつの様子を見せていただいたりしました。また、田んぼのあぜ道を一周したり、オタマジャクシ、ホウネンエビ、アメンボなどの生き物も見たりすることができました。

なお、田奈の田んぼは、東京農業大学島田沢彦教授のご研究による「みまわり伝書鳩」というシステムにより、朝夕問わず、リアルタイムでその様子を見ることができます。自分たちのイネがどう育っているのか、ご家庭でもご覧ください。

田奈水田圃場 みまわり伝書鳩

https://densho-bato.com/member/new_ui/JP/signage.html?term_id=1&layout_id=3&design_id=0&pattern_id=1&__i=kankyo

1 年生保護者給食試食会

6月7日(金)、1年生の保護者を対象とした給食の試食会を行いました。この日のメニューはひよこ豆ごはん、さばのごまだれ焼き、小松菜のり和え、油ふとなすのみそ汁、冷凍みかんそして牛乳でした。10名の保護者にボランティアで配膳をお手伝いしていただき、栄養教諭による解説のあと、喫食。おいしく召し上がっていただけたでしょうか。廊下から1年生の子どもたちの給食風景をご覧の上、校長による食育ミニ講義もお聞きいただきました。たくさんのご参加、ありがとうございました。

定期個人面談

7月の終業式後の数日、全児童の保護者を対象とした定期個人面談を予定しています。ご案内に従って、スケジュールに入れておいていただくようお願いします。

本校では、定期個人面談だけでなく、ご心配のことがある保護者と担任との面談は随時実施しています。保護者のご都合やご心配の内容などにより Zoom での実施をすることもあります。多くはご来校されての面談です。また、上級生であれば、保護者とお子様、そして担任とで行う

三者面談も必要に応じて実施する方針です。場合によっては、担任から保護者に面談をお願いすることもあります。さらに、スクールカウンセラーとの面談も行われていますが、こちらは必ず対面となっています。どのような面談であれ、対面での面談ができるというのは、新型コロナウイルスが蔓延していた時期から考えると、夢のようでもあります。家庭での子どもの様子、学校での子どもの様子を共有し、子どものために保護者と学校が一緒になってよい方向を考える面談は、とても大切な機会だと考えています。

A2 牛乳が紹介されました

6月7日(金)の夕方、NHK総合「午後LIVE ニュースーン」で、東京農業大学の庫本高志教授が研究されている A2 牛乳についての紹介がありました。庫本教授の研究室や A2 協会の牛乳を生産されている酪農家藤井様が登場し、さらに、A2 牛乳を本校の給食でも提供していることや、本校の子どもたちの様子も短時間ですが放映されました。子どもたちには東京農大の研究について興味・関心をもち、さらに、日本の農業や酪農業を支える人たちを応援する気持ちをもってほしいと考えています。

東京農業大学稲花小学校
校長 夏秋 啓子